

各遺跡の時代

※ …… 遺物のみ

	旧石器	縄文						弥生	古墳	奈良	平安	中世	近世 (江戸時代)
		草創期	早期	前期	中期	後期	晩期						
前領家遺跡													
大平遺跡													
楽中遺跡													
楽上遺跡													
楽上Ⅱ遺跡													
薬師堂遺跡													

各遺跡の位置



桶川市内上尾道路関連 発掘調査報告書のご紹介

埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書

- ・第424集『大平遺跡』(2016) ・第430集『前領家遺跡』(2017)
- ・第429集『楽中遺跡』(2017) ・第432集『楽上/楽上Ⅱ/
薬師堂/石神/石神Ⅲ』(2017)

令和7年7月28日発行

編集・発行 公益財団法人
埼玉県埋蔵文化財調査事業団

〒369-0108 埼玉県熊谷市船木台4-4-1
TEL 0493-39-3955
URL <https://www.saimaibun.or.jp>



令和7年
7月29日[火]ー

8月31日[日]

桶川市歴史民俗資料館 展示室

主催 公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団

共催 埼玉県教育委員会 桶川市教育委員会



当事業団は
今年で
創立45周年を
迎えました。

桶川市内における上尾道路関連の発掘調査について

私たち公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団は、一般国道 17 号線（上尾道路）の建設に伴い、平成19年から26年にかけて、桶川市内の 6 つの遺跡を調査しました。その結果、多くの成果があげられました。

まえりょうけ 前領家遺跡

前領家遺跡からは、主に縄文時代中期の集落跡、平安時代の集落跡、中世の墓跡、江戸時代の建物跡とそれを取り囲む区画溝跡などが見つかりました。



▲ 第9号住居跡〈縄文〉

えかがみがた「柄鏡形住居」と呼ばれる形の住居です。前領家遺跡からは3軒見つかりました。



▲ 第17号住居跡カマド〈平安〉

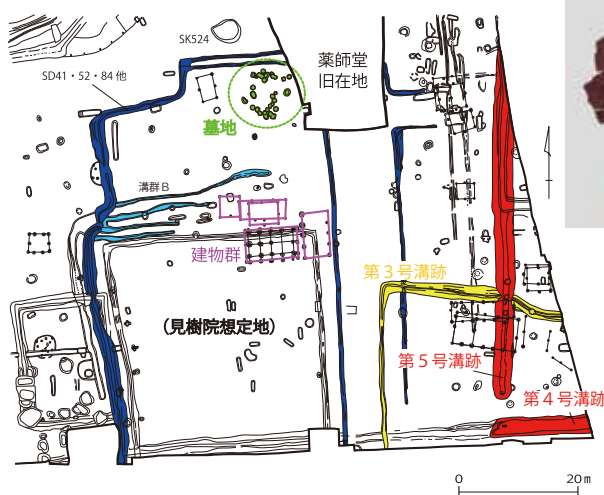
火が焚かれた場所が赤くなっており、屋外に煙を排出する煙道からは甕が出土しています。

▲ うめがめ埋甕

▲ 炉の一部として再利用された深鉢

大平遺跡からは、主に縄文時代の集落跡、古墳時代の集落跡、中世の火葬遺構や地下式坑、江戸時代の建物跡や区画溝跡、墓跡などが見つかりました。

おおひら 大平遺跡



▲ 江戸時代の初めにこの地に所領を与えられた牧野家に縁のある「見樹院」と考えられる建物群と区画溝が見つかりました。



家紋「三つ柏」

▲ 第536号土壌

区画溝の中の墓地からは、牧野家の家紋「三つ柏」が描かれた漆器の破片が見つかりました。



▲ 第538号土壌出土急須〈19世紀後半〉



▲ 第57号溝跡出土火鉢〈18世紀〉



▲ 第13号火葬遺構出土炭化穀物塊
中世後期の火葬遺構から出土しました。

らくちゅう 楽中遺跡

楽中遺跡からは、主に縄文時代の集落跡、古墳時代の集落跡が見つかりました。また、川田谷古墳群の古墳の一つ樋詰6号墳が調査されました。



▲ 樋詰6号墳全体写真



▲ 出土大刀



▲ 横穴式石室



▲ 第69号土壌・第1号溝跡断面

第69号土壌からは、近世末の鍛冶関連遺物が大量に出土しました。



▲ 第69号土壌出土羽口



第69号土壌出土鉄製品

楽上・楽上Ⅱ遺跡からは、主に古墳時代の集落と近世以降の溝跡や中・近世の火葬遺構が見つかりました。

らくじょう 楽上遺跡・楽上Ⅱ遺跡



▲ 火事にあった住居跡
楽上遺跡第3号住居跡

▲ 平底埴



▲ 楽上遺跡出土石器

▲ たかつき高坏 坏部



▲ 楽上Ⅱ遺跡火葬遺構

やくしどう 薬師堂遺跡

薬師堂遺跡からは、主に中世の井戸跡群、区画溝跡、地下式坑、江戸時代の土壌墓群が見つかりました。溝跡や地下式坑からは良好な板碑が多く出土しました。



▲ 第5号地下式坑（地下室）

第6号地下式坑板碑出土状況



第6号地下式坑

下に降りるための竪坑や段差がついていることが分かります。



▲ 第5号地下式坑出土板碑



第6号地下式坑出土板碑